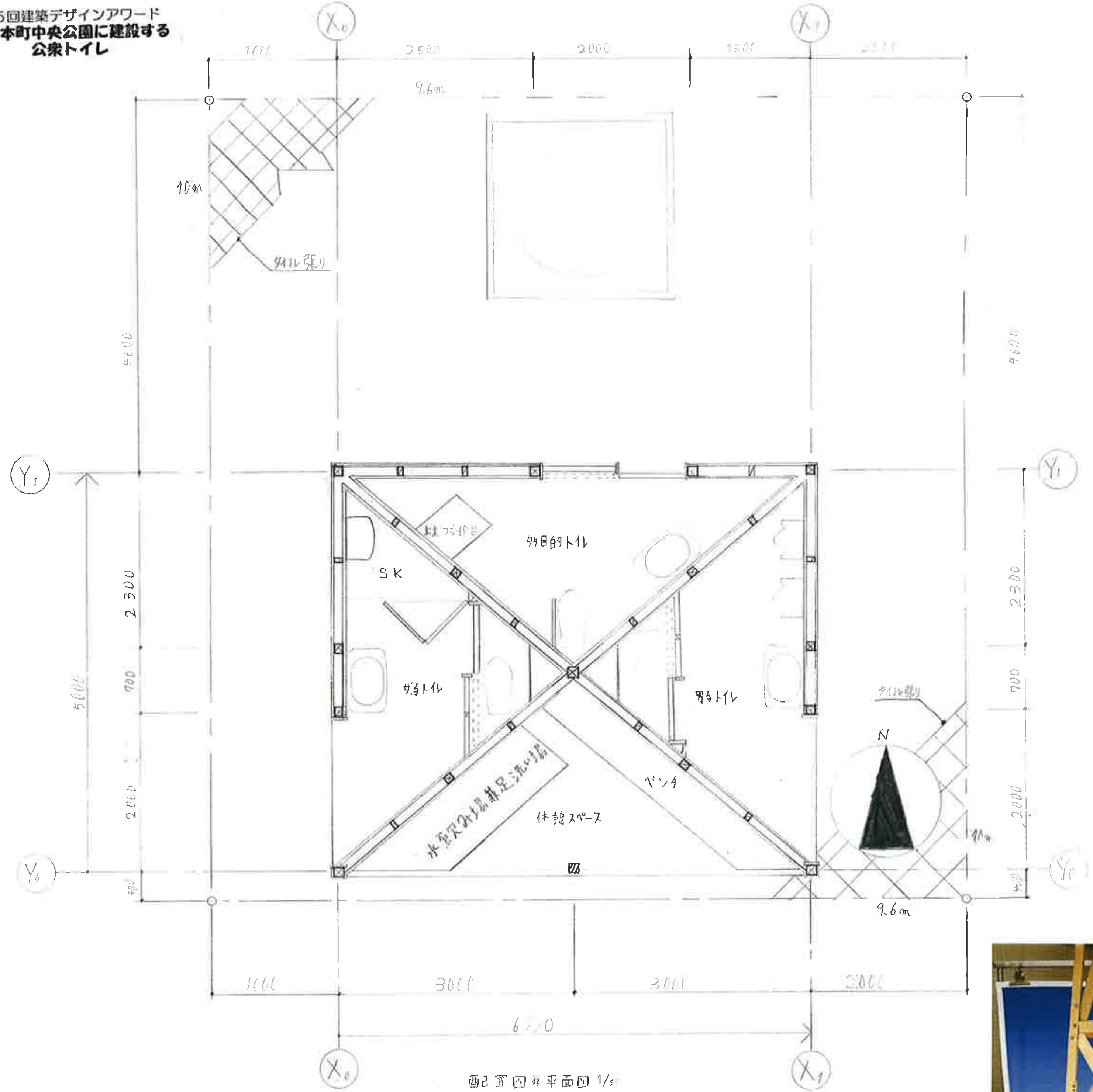
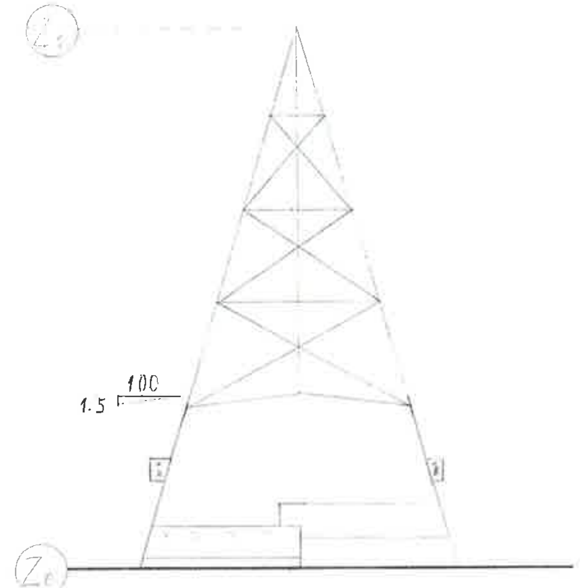
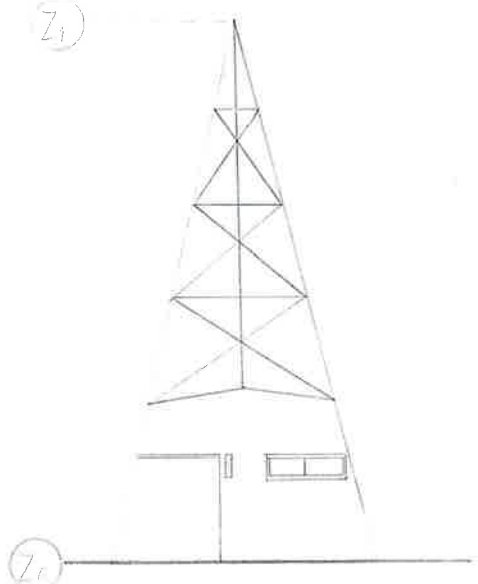
第5回建築デザインアワード
新保本町中央公園に建設する
公衆トイレ



配置図兼平面図 1/50



[illegible] 1/100



東立面図 1/100

面積

敷地面積	9.6×10	96㎡
建築面積	5×6	30㎡
延べ面積	5×6	30㎡
容積率	30÷96×100	31.25%
建ぺい率	30÷96×100	31.25%

コンセプト

公衆トイレのイメージといえば、臭い、汚い、暗いなどであまり良いイメージではありません。そこで、そんな公衆トイレを、町のシンボルにしようと思いこのトイレを設計しました。

どのようにしたかというと、トイレの上に大きなタワーを設けました。タワーを設けることにより、単純に大きく目立つだけでなく、右の写真のように大きなモニターを付けたり、時計をつけたり、電波塔にしたりと活用法はたくさんあります。

また、グランド側に休憩スペースを設けることで、子供と一緒について来た大人の方が[illegible]子供を見守ることができます。

右の写真では、大きなテレビを付けているが、他にも、アンテナを先端に取り付けたりスピーカーを付け、避難訓練をすることもできます。
また、クリスマスにはライトを付けることもできます。

休憩スペースからすぐにトイレにいけるように、近くに入口を配置した。
また、砂などで足が汚れた時に、洗えるよう水飲み場を大きく取った。